

格差と貧困の拡大をもたらす
「自治体構造改革」にストップをかけ、

住民が安心して暮らせる自治体づくりを

大会の冒頭にあいさつに立った谷真琴委員長は、現在の情勢について、憲法改悪の動きと構造改革の攻撃は激しく、かつ全面的なものだが、一方で、平和で安心して豊かに生き暮らしたいと願う住民・労働者との矛盾はこの5年間で噴き出し、あらたな変化が起こっていることをしっかりと見据えることと指摘しました。そのうえで、この1年の大阪自治労連の闘いの重点は、

「憲法を守り生かす大運動の推進」「構造改革とたたかい、住民と『自治体らしい自治体』をめざす」「組織の拡大・強化を最重点課題にすえてとりくむ」という3点を全力で追求することと強調しました。新年度の運動方針案を提案した前田仁美副委員長は、ポスト小泉の新政権が充足するもとで、改憲をめざすための秋の臨時国会での、国民投票法案、教育基本法改悪案を何としても廃案に追い込むことが最大の課題としたうえで、運動の基調を「①憲法を守り、生かす大運動をすすめる、国民的共同を広げる」「②構造改革攻撃とたたかい、憲法を暮らしに生かす自治体づくりをすすめる」「③すべての

公務・公共労働者を視野にいれ、組織の強化・拡大にとりくむ」「④2007年の統一地方選挙、参議院選挙で憲法を生かす民主的自治体の建設と新しい政治のながれの発展をめざす」の4点を基調としたとりくみに全力をあげることを提起しました。大会の討論では2日間で43人の代議員が発言し、活発な討論のあと、すべての議案を満場一致で承認し、大会宣言を採択して大会を終えました。また、大会には、駒場忠親・自治労連委員長、植田保二・大阪労連議長、長尾淳三・東大阪市長など、多くの人が来賓としてかけつけ、激励と連帯のあいさつを行いました。

大阪自治労連第19回定期大会での発言

自治体リストラに対するとりくみ

▼「寝屋川市も保育所民営化が進行した。公的保育をまもり、父母との共同を強める

ためにもこの秋、『子育て実態調査』にとりくんでいく」(寝屋川市職労)▼茨木市は19年度から4年間に8保育所を民営化する方針だ。「みんなを保育をよくなる会」を中心にして、署名、チラシづくりなど地域にも入ってとりくんでいる」(茨木市職労)

仲間を増やすとりくみ

▼「府立病院の独立行政法人化で、あらたに大阪府立病院労組を結成した。新規採用職員など100人を超える仲間も増えた」(大阪府職労)▼「青年部のない単組での青年部結成、青年の組合活動家育成に大きな支援と協力を」(青年部)▼「昨年、アルバイト保育士で労働組合を結成し

た。自分たちの思いが直接伝えられることや、新しい体験、知らないこともいっぱい吸収できることがうれしい。なかなか要求が前進しないことも多いが、仲間といっしょにがんばりたい」(大阪公務公共一般労組・門真市アルバイト会)▼「他労組と競合しているが、機関紙を全職員に配布



さかんに挙手して発言をもとめる代議員



たねばり強いとりくみで押し返している。組合のモットーはとにかくみんなで行動すること、だ」(貝塚市職労)

している。楽しくみんなが参加できる組合活動を心がけている」(豊中学童保育指導員労組)▼「青年部がとりくんだ新採歓迎パーティーには200人以上の青年が集まった。参加者はいろんな職場に

仲間がいるんだと元気づけられた。2006年原水禁大会にはポスターに折鶴を貼り付けて参加した。青年はいろんな場を通じて変わり成長していく」(青年部)

る」(婦人部)▼「年収で100万円も減収となる、給与制度の適正化とする当局の賃下げ提案を、組合員一丸となっ

たねばり強いとりくみで押し返している。組合のモットーはとにかくみんなで行動すること、だ」(貝塚市職労)



暮らしをまもる自治体づくり

▼「市長選挙では民主市政の復活に、府下の多くの自治体労働者の支援があった。この間の小泉構造改革の5年間で、住民は悲鳴をあげている。とくに6月の住民税、国民健康保険料の負担増ではかたつてないほど住民が殺到した。行政改革よりも暮らしと安心を願う住民の思いが長尾市長を誕生させた」(東大阪市職労)▼「来年4月の吹田市長選挙では、何としても民

主市政を取り戻したい。組合結成60周年のレセプションでは地域のいろんな団体から、市職労との共同のとりくみの実績が語られた。この財産を生かし、発展させたい」(吹田市職労)▼「住民税の負担増に対する住民の不安と怒りはすさまじい。来年は税源委譲による税率アップでもっとひどくなる。税制度の改正を求める住民と共同したとりくみが必要だ」(松原市職労)

▼「婦人部では会議の前に、必ず憲法・平和の学習会をもっていき。九条にちなんだ『9の日宣伝』を毎月続けている。憲法改悪をさせない国民過半数の世論づくりをすすめていく」(婦人部)▼「保

育所、学童保育など、職場で『九条の会』づくりが進んでいる。団地や街頭で署名、宣伝を展開している。映画会、平和ツアーに行っている」(吹田市職労)

な課題になっているなかで、非常勤職員の労働条件や実態をまったく抜きにした不当なもの」(枚方市職労)▼「大東市の上三箇保育所の民営化裁判で、画期的判決を勝ち取った。民営化そのものの違法性は断罪できなかったが、保護者や子どもを無視した強引な民営化の違法性を明確に指摘した。また、民営化にあたっての十分な引継ぎの必要を具体的に示した。しかし、市は控訴したので、今後とも裁判闘争は続く」(大東市職労)

賃金・給与制度をまもるとりくみ

▼「給与構造改革の攻撃のなかで、昨年の秋季年末から粘り強くとりくみをすすめてきた。小集会、学習会を積み重ね、出先の職場にも弁当を持ち込んで意思統一と団結を

強め、交渉をすすめてきた。厳しい内容だが一定の成果と到達点をひきだしてきた。こうしたとりくみの中で、組合未加入者にも加入を訴えて組合強化を進めたい」(守口市職労)▼「今年の2006年人事院勧告で、『育児のための短時間勤務制度』が意見の申し出として示された。これは労働時間短縮にも逆行するもの。婦人部はこうした制度に反対の立場を明確にしてい



大会で選出された2007年度の大阪自治労連の主な役員はつぎのとおりです。

▼「一つの公務災害認定闘争をとりくんでいる。基金支部は公務外としたが、審査請求でたたかう。こうした公務災害認定闘争の交流や基金本部・支部との交渉などのとり

くみも必要だ」(大阪市労組)▼「非常勤職員への一時金支給が違法だとして提訴され、裁判闘争になっている。正規職員と非正規職員の均等待遇をもとめる世論と運動が大き

くみも必要だ」(大阪市労組)▼「非常勤職員への一時金支給が違法だとして提訴され、裁判闘争になっている。正規職員と非正規職員の均等待遇をもとめる世論と運動が大き

大会に寄せられたメッセージ・祝電

(順不同)

和泉市長・坂井善行/泉佐野市長・新田谷修司/阪南市長・岩室敏和/高石市長・阪口伸六/泉大津市長・神谷昇/貝塚市長・吉道勇/岸和田市長・野口聖/寝屋川市長・馬場好弘/泉南市長・向井通彦/羽曳野市長・北川嗣雄/東大阪市長・長尾淳三/枚方市長・中司宏/茨木市長・野村宣一/吹田市長・阪口善雄/河内長野市長・橋上義孝/箕面市長・藤沢純一/松原市長・中野孝則/田尻町長・水野和夫/能勢町長・中和博/狭山市長・吉田友好/大阪府市長会/大阪府町村長会/大阪府市町村職員健康保険組合/大阪府市町村職員年金者連盟/大阪府市町村職員互助会/兵庫自治労連/滋賀自治労連/和歌山自治労連/奈良自治労連/神奈川自治労連/自治労連福島県本部/福岡自治労連/長野自治労連/長崎自治労連/徳島自治労連/高知自治労連/東京自治労連/岩手自治労連/自治労連埼玉県本部/茨城自治労連/北海道自治労連/自治労連秋田県本部/自治労連青森県本部/自治労連愛知県本部/自治労連三重県本部/静岡自治労連/山口自治労連/自治労連千葉県本部/弁護士・井関和彦/明るい民主大

府政をつくる会/新日本婦人の会大阪府本部/日本の伝統食を考える会/生協労連大阪府連合会/全日本金属情報機器労働組合大阪府本部/大阪医療労働組合連合会/大阪教職員組合/全国一般大阪府本部/通信産業労働組合大阪支部/全信労近畿地区連合会/全日本港湾労働組合関西地方支部/自交総連大阪地方連合会/全日本建設交通一般労働組合大阪府本部/大阪労災職業病対策連絡会/関西勤労者教育協会/大阪府保険医協会/大阪民主医療機関連合会/大阪学童保育連絡協議会/大阪府アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会/大阪市商工団体連合会/全大阪借地借家人組合連合会/全大阪消費者団体連絡会/原水爆禁止大阪府協議会/自由法曹団大阪支部/非核の政府を求める大阪の会/大阪から公害をなくする会/進歩と革新をめざす大阪の会/民主主義と人権を守る府民連合会/大阪母親大会連絡会/安保破壊・諸要求貫徹大阪実行委員会/憲法改悪阻止大阪府各界連絡会議/日本国民救援会大阪府本部/全日本年金者組合大阪府本部/日中友好協会大阪府連合会/総合社会福祉研究所/全大阪生活と健康を守る会連合会/日本ユーラシア協会大阪府支部連合会/(株)京阪交通社/(株)関西共同印刷所/(株)かんきょうムーブ